

エ その他の利用事例

水源として常時地下水を利用していないが、地下水の利用が可能な事例を紹介します。

[事例 - 8]

用水路の上部に“せせらぎ”を整備

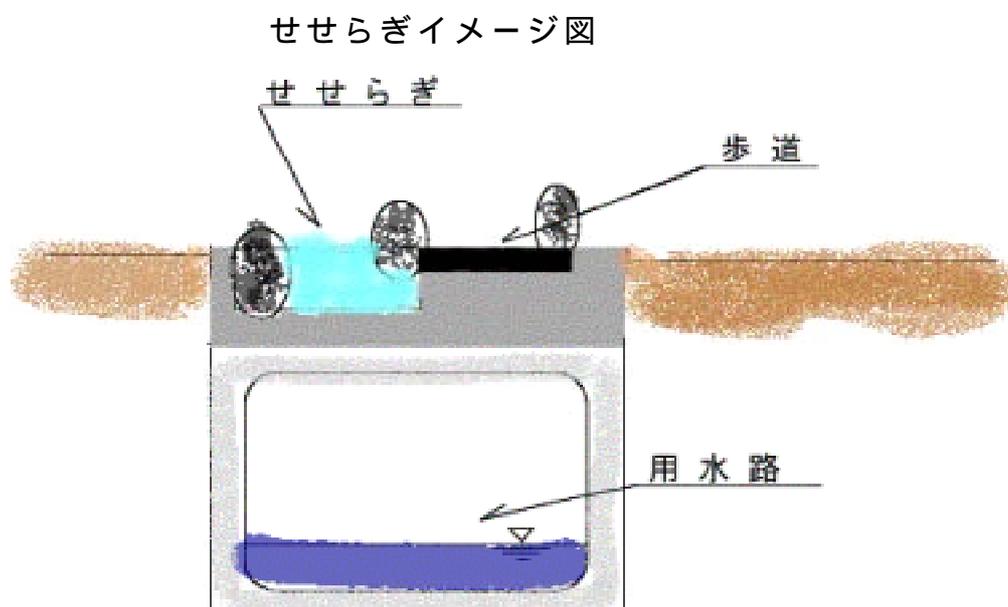
所在地：小牧市常普請一丁目（せせらぎの^{こみち}小路）

名称：新境川

水源：灌漑期 合瀬川から取水した農業用水
非灌漑期 付近の井戸の余り水

用途：せせらぎ

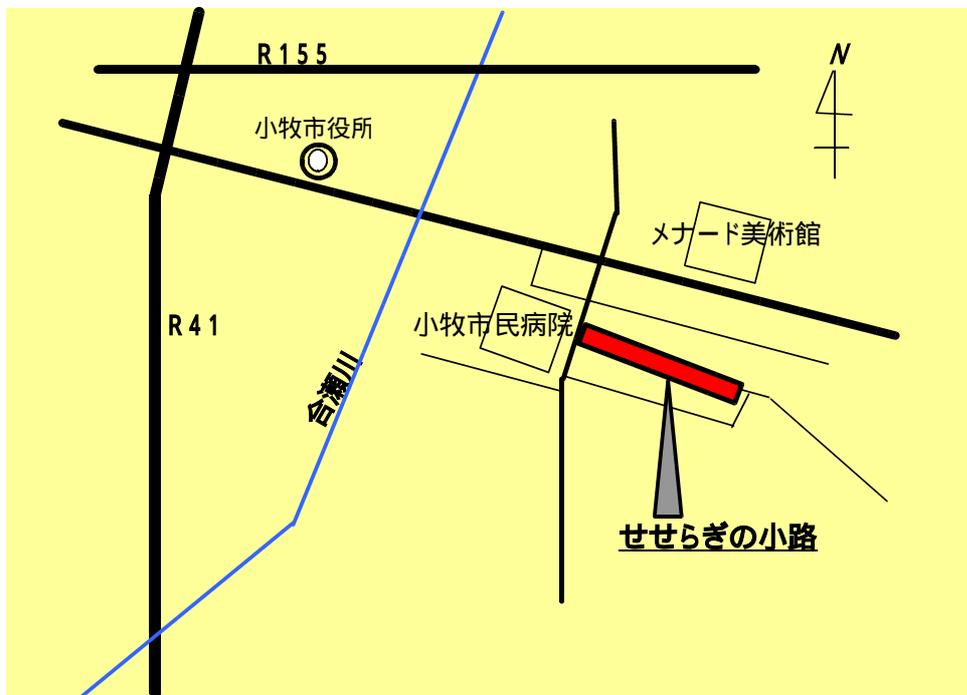
概要：住宅街を流れる用水路の上部を利用してせせらぎを整備した。下部を流れる用水の一部を汲み上げせせらぎに流し、下流で元の用水路へ放流している。







案内図



「せせらぎの小路」^{こみち}問い合わせ先

小牧市建設部河川課 TEL(0568)72-2101

[事例 - 9]

地下水や水路水を景観、生活用水等に利用

所在地：岐阜県郡上市八幡町

名称：やなか水のかみち他

水源：地下水、水路水

用途：景観、せせらぎ

概要：地下水を手押しポンプで汲み上げたり、吉田川から引き込んだ河川水を街中の水路へ流したりして、手押しポンプが街にとけ込むなど景観として、水路の一部が“やなか水のかみち”などでせせらぎとして利用されている。また、水路水は現在でも、野菜洗いなどの生活用水、消防用水としても利用されている。

1 地下水を汲み上げている手押しポンプ



2 観光目的で整備された“やなか水のこみち”

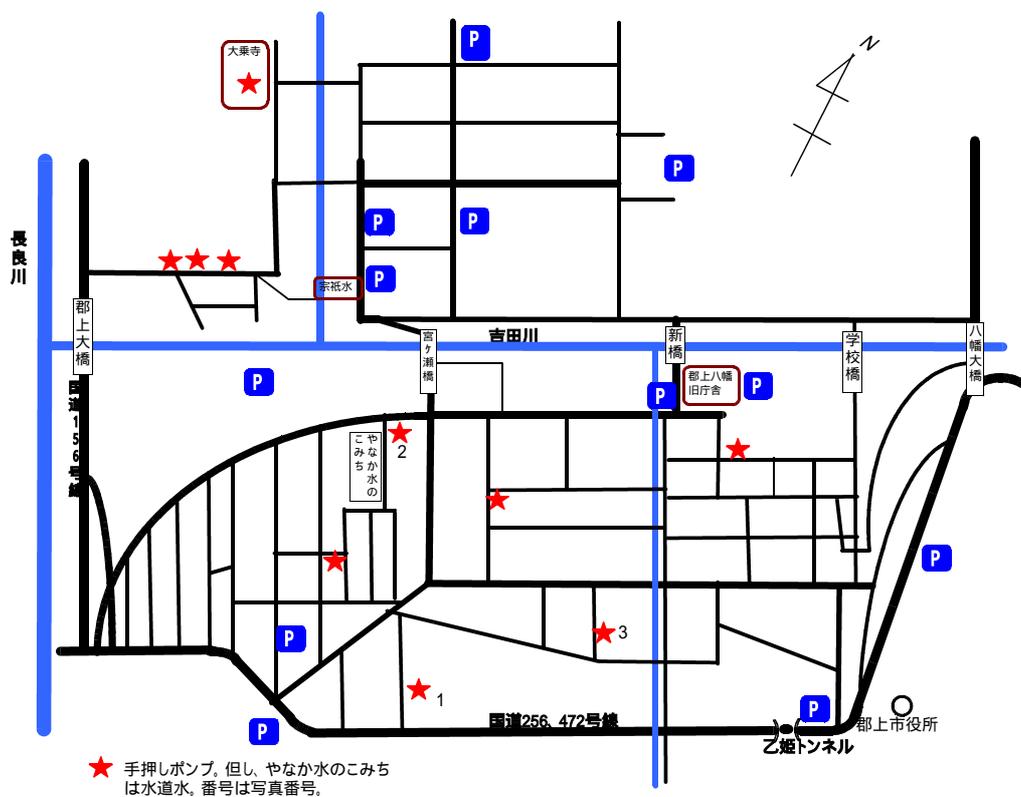
水屋に流れている水は水道水。その下に河川水を引き込んだ水路が整備されている。



3 地下水を汲み上げている手押しポンプ



案内図



問い合わせ先

郡上市役所

TEL0575-67-1121

[事例 - 10]

手押しポンプを公園遊具として利用

所在地：岐阜県養老郡養老町（養老天命反転地）

名 称：手押しポンプ

水 源：雨水他

用 途：景観、遊具

概 要：公園内の小山の頂上に手押しポンプを設置しポンプが持つ
雰囲気在意匠として、また、水遊びの遊具として利用する。
利用する水は、ポンプ下にある貯留施設に溜まった雨水を
循環利用する。



才 ^{かんよう}
涵 養

湧水を始め地下水は、雨水等が地盤に浸透し涵養されることにより適切な保全が図られます。ここでは、涵養対策となる事例を紹介します。

[事例 - 1 1]

地下水涵養対策となる浸透枳

所在地：県内各所に有り（写真は名古屋市中区三の丸）

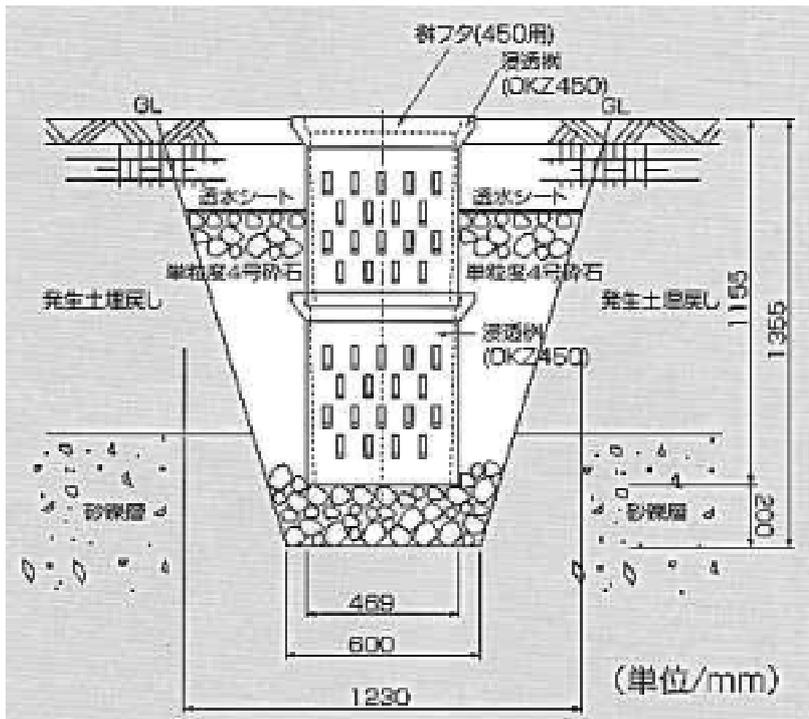
名 称：雨水浸透枳

水 源：雨水

用 途：地下水涵養

概 要：雨水を浸透枳や浸透トレンチにより地盤へ浸透させ地下水涵養を行う。

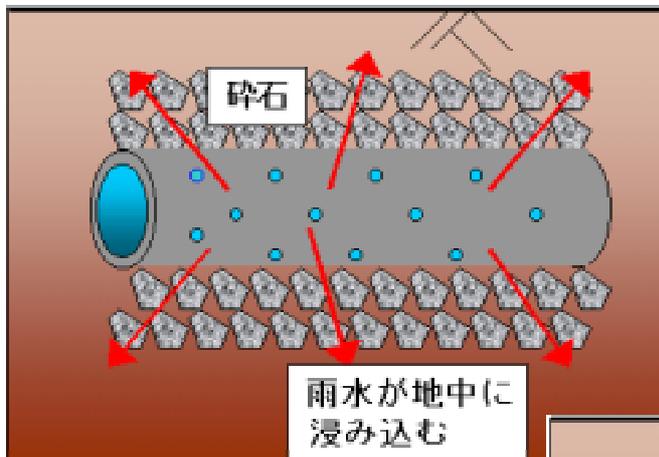




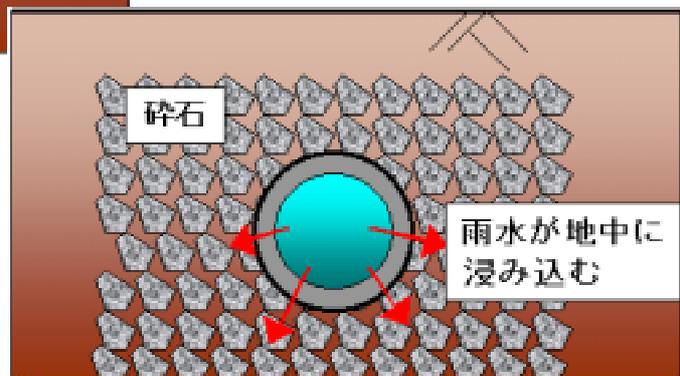
浸透樹(断面図)
の一例

(OK式浸透ザール協会)

浸透トレンチ



透水性の排水管のことで、入ってきた水の一部が地中に浸み込みますので、地下水涵養につながります。浸透面の接地面積が大きいいため、大きな効果が期待できます。



[事例 - 1 2]

地下水涵養対策となる透水性舗装

所在地：県内各所に有り

名 称：透水性舗装

水 源：雨水

用 途：地下水涵養

概 要：道路舗装を透水性舗装にすることにより、雨水を地盤へ浸透させ地下水涵養を行う。

透水性舗装：

透水性のアスファルトなどで舗装し、その下には碎石と砂を敷きます。雨水がアスファルトを通過し、碎石や砂の間に貯留されます。

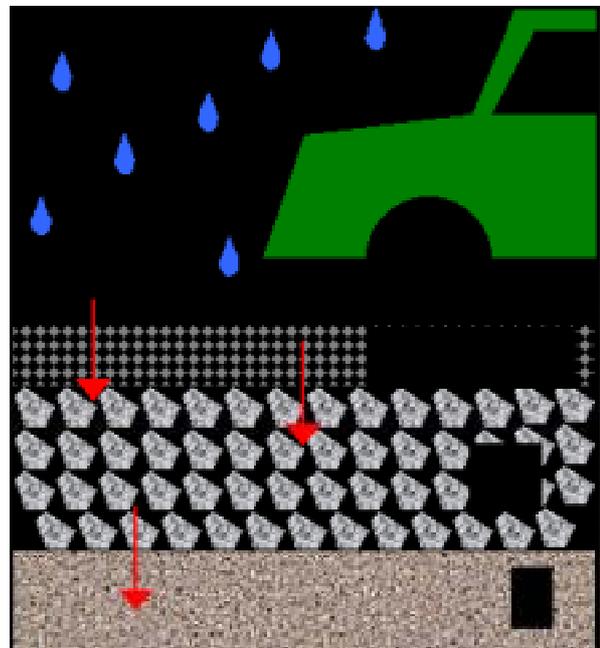
普通の舗装に比べると、やや強度が落ちるので、駐車場や歩道の舗装に向いています。

透水性舗装の効果：

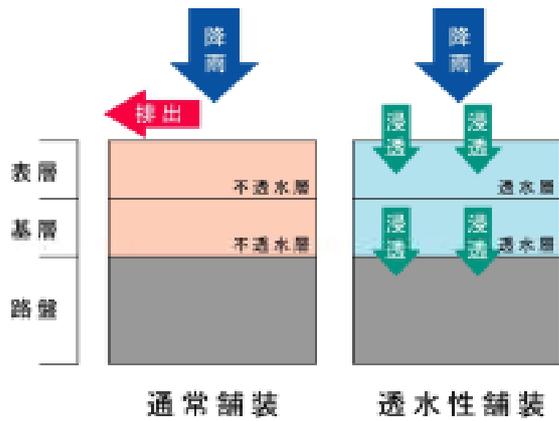
- 地下水の涵養
- 水循環の保全
- 河川への雨水流出抑制
- 植生・地中生態の改善

透水性舗装の一般的な利用場所：

- 歩道、遊歩道、公園の園路など歩行者の通行が主な道路
- 工場、病院などの構内、駐車場など限られた場所の舗装



通常の舗装と透水性舗装のイメージ比較



透水性舗装は降雨を地中に浸透させる。

(環境工学株)

透水性実験



通常舗装



透水性舗装

実際に利用されている透水性舗装と通常の舗装



写真上：通常舗装

写真左：透水性舗装

(株)NIPPONコーポレーション)